

誰もが安心して暮らせる福祉の町づくり



第78号
2023.1.1

ちくぜん

社会福祉協議会だより



私たちが
気持ちを込めて
つくりました。



※撮影のためマスクをはずしていません。

ボランティア団体「野いちごの会」の作品



新年のご挨拶 2P	報告 8P
連載 福祉教育のススメ 3~5P	募集 9P
特集 6~7P	敬老館情報・募集 10P

発行編集 / 社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

メールアドレス chikuzenshaky@tea.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>
〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内 ☎0946-42-4555 FAX0946-42-5941

新年のご挨拶

社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

会長 川上 康男

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。



旧年中は、社会福祉協議会の事業運営・活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り

厚くお礼申し上げます。

また、赤い羽根共同募金につきましても、心温まるご協力を賜りありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスが確認されてから、間もなく3年が経過しますが、昨年は、第7波が襲来し地域や社会とのつながりがあります希薄になり、社会的孤立、生活困窮など福祉課題や生活課題は多様化し、複雑化・深刻化しています。

こうした中、国においては、全世代対応型の持続可能な社会保障制度の構築を図り、一人ひとりが豊かさを実感できる「地域共生社会」の実現に向けて取り組みを進めています。

本協議会といたしましても、コロナ禍の厳しい状況や社会の変化に適切に対応し、地域で暮らす全ての方が、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」の実現のため役職員一同一丸となって取り組んでまいりますので、町民の皆様、民生委員・児童委員、区長会をはじめ、福祉事業関係の方々のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして希望の満ちた素晴らしい一年になりますことを、ご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

筑前町 町長 田頭 喜久己

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。



さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、いまだ収束の目途が立たず、様々な生活が制限されました。一方でワクチン接種も

進み、制限が段階的に緩和され感染予防対策と日常生活の両立に向けた新しい生活様式の実践が始まっています。こうした中で、地域に寄り添いながら感染予防対策を徹底したうえで活動を徐々に再開していただいたことに感謝申し上げます。

社会福祉協議会におかれましては、本町のボランティア活動の推進、サービスマターや障がい者相談支援事業など、数多くの委託事業を担っていただき、充実した事業を展開していただいております。

昨今、一人暮らし高齢者や新型コロナウイルス感染症の影響により社会的孤立状態に陥り苦しんでいる方や生活困窮者の増加などといった問題が全国的に増えてきております。本町でもこうした問題に対応していくための取り組みがさらに必要となります。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる筑前町を目指して、今後も創意工夫をしながら、社会福祉事業の推進を図っていききたいと思っております。

最後になりますが、社会福祉協議会のみならずのご発展と地域の皆様のご多幸を祈念しまして新年のあいさつとさせていただきます。



連載

福祉教育のススメ

Part3

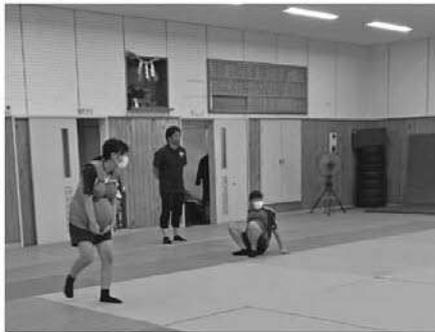
町内の小中学校から相談や依頼を受け、年間を通して学習に関わり、学校や地域の方と一緒に福祉教育を推進しています。

中学校福祉体験学習

9月15日(木)、16日(金)に三輪中学校、9月27日(火)に夜須中学校で福祉学習が実施されました。今回、町内福祉施設の朝老園と菊池園の職員さんや福祉教育サポーターの方々、町の福祉課も一緒に参加していただきました。多くの人々が関わることで、生徒たちに細やかな声掛けができ、より充実した体験を実施することができました。

授業後、生徒の感想には、「体験で高齢者の動きづらさなどがわかったので、助けが必要なきは手伝ってあげたいと思った。」や「目が不自由なことの大変さを感じた。もし困っている人がいたら自分から助けたい。」など、助け合うことの大切さを感じることができた体験になりました。

三輪中学校



夜須中学校



小学校福祉教育

町内の全小学校で、総合の学習の時間に福祉教育教材「ともに生きる」を活用して授業が進められています。各小学校の先生方の思いに合わせて、福祉教育プログラムを実施しました。

三並小学校

視覚障がい体験



視覚に障がいのある深町恵美子さんをゲストティーチャーに迎え、日常生活の話や点字を打っていただき、交流をしました。また、実際に深町さんのガイドを体験しました。

知ってる？ボランティア活動のこと



ボランティアの意味や筑前町でのボランティア活動について紹介しました。児童のみなさんの身近なボランティア活動の発表をしてくれました。

コスモスプラザ見学



ユニバーサルデザインとボランティアセンターの学習のため、コスモスプラザを案内しました。だれもが使いやすいしくみをたくさん発見しました。

車いすで生活をしている林賢治さんをゲストティーチャーに迎え、日常生活の話をしていただきました。「少し手伝いが必要なことはあるけれど、特別ではなく私たちと同じように生活していることを林さんの話から学びました」と児童や先生から感想がありました。



ゲストティーチャーの講話

三輪小学校

車いす体験



自走体験では、車いすに乗っている人の気持ちを考え、介助体験では、どのようにしたら安全に介助できるかなどを体験しました。

知ってる？赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金のしくみをクイズ形式で伝えました。筑前町や小学校で活用されていることを知り、赤い羽根共同募金を身近に感じてもらうことができました。



視覚障がい体験

視覚障がいについて学習し、アイマスク、白杖体験をしました。また、児童からゲストティーチャーの深町恵美子さんに様々な質問をし、深町さんの日常生活のことを理解しました。

ボランティアの意味をみんなで考え、筑前町のボランティア活動を紹介し、よりボランティアを身近に感じてもらえる時間でした。児童から、「いろいろなボランティアを知りました。」「ボランティア活動をやってみたい。」などの感想がありました。



知ってあつボランティア活動のこと

東小田小学校

赤い羽根共同募金のしくみやどのように使われているかクイズを交えて伝え、中牟田小学校での活用方法も紹介しました。「じぶんのまちをよくするしくみ」の一つとして理解してもらうことができました。

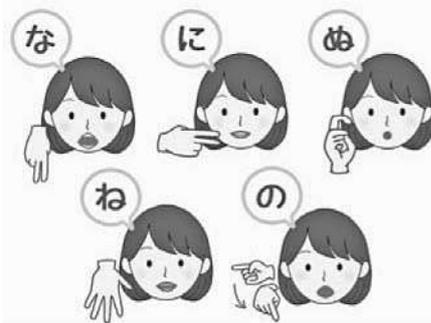


知ってあつ赤い羽根共同募金

中牟田小学校



- 「は」 は、やや斜め下に向け箸の形を表す
- 「ひ」 は、数字の「1」を指文字で表す
- 「ふ」 は、アルファベットの「F」
- 「へ」 は、カタカナの「へ」
- 「ほ」 は、船の「帆（ほ）」が風を受けて膨らんでいる様子を表す



- 「な」 は、アルファベットの「N」
- 「に」 は、カタカナの「ニ」や漢数字の「二」
- 「ぬ」 は、人さし指を「カギ形」に曲げる
- 「ね」 は、「根（ね）」が地面に伸びている様子表現する
- 「の」 は、カタカナの「ノ」の字を書く動きをする

今回は、指文字の「な行」と「は行」を紹介します。

手話を知ろう！やってみよう！

づくり」を目指して・・・

ちょっとした困りごと ご相談ください!!

令和3年度から、日常生活のちょっとした困りごとをお手伝いする「住民参加型有償生活支援サービス事業」が始まりました。

～ちょっとした困りごとを解決～

令和3年5月開始

「住民参加型有償生活支援サービス事業」

いつまでも住み慣れた地域で暮らすための地域支え合い活動です。



「日常生活」の支援を行います。

買い物・ゴミ出し・話し相手

散歩の付き添い等・・・

※状況によっては公的制度等を優先していただきます。

日常生活上で何らかの支援が必要とされる方が利用できます。

※1週間前までの申し込みをお願いします。



●利用料金

1サービス（30分以内） 100円

その後30分毎に100円の追加料金あり

「かせし隊」

が支援します。

この事業に共感していただいた地域住民がお手伝いをします。

利用の流れ

相談



社協にて
申請を行います。 ※事業規定に基づき

訪問調査



ご自宅に伺います。
サービスの可否が決定します。

サービス
調整

サービス
開始



●利用料金

1サービス（30分以内）につき100円
その後30分毎に100円ずつ追加

●サービス実施日時

月曜～金曜 8時30分～17時15分
(祝祭日を除く)
※12月28日～1月3日は休み
上記以外に関してはご相談下さい。

●「かせし隊」とは

社協が行う特定講習を受講した地域住民が組織した団体です。

※サービスについて

車に乗せての付き添い支援や送迎目的の支援は行いません。

「地域の力」として活動してみませんか♪

地域の日常生活における困りごとのお手伝いをしてくれる人「かせし隊」を募集しています。現在18人が登録し、活動しています。お気軽にご連絡ください。

かせし隊の流れ



活動日時

- 月～金曜日 8時30分～17時15分
 - 12月28日～1月3日は休み
- ※上記の日時外でお願いすることもあります。
ご都合がつく時間帯に合わせて活動して頂きます。

ポイント

- 1サービス(30分以内)につき1ポイント付与
その後30分毎に1ポイントずつ追加
- 20ポイント貯まったら、筑前町指定ゴミ袋に交換



住民参加型有償生活支援サービス事業

かせし隊

令和3年5月開始

日常生活における困りごとのお手伝いをさせていただきます。

「かせし隊」になるには「生活支援サポート講座」の受講が必要となります。
講座は社協にて随時実施しています。

(令和3年度実績)

- 新規依頼件数 17件
- 実施決定件数 12件
- 延べ支援回数 87回
- 支援内容 買い物代行、買い物付き添い、散歩の付き添い、公共料金の支払い、外掃除、郵便物代読、資源ゴミ出し、家電製品の設置と撤去

筑前町社会福祉協議会 TEL:(0946)42-4555

筑前町篠隈 373 コスモスプラザ福祉館内
担当:石丸・甲斐・三鴨



報告

在宅介護者リフレッシュ事業
「介護者のつどい」を開催しました

そつたく基金を活用し、11月22日(火)に今年度2回目の介護者のつどいを開催しました。今回は福岡県介護福祉士会副会長の小笠原靖治氏を講師に迎え、「ストレスとの上手な付き合い方」について講演していただきました。

講演では簡単なチェックシートを用いて、ストレス度判定を行い、ストレスによる負担を減らすための対処方法を学びました。その後、食事をしながら交流を行い、参加者の方々は思い思いの会話を楽しまれていました。



報告

金婚祝い

今年度は、お申し込みのあった39組のご夫婦に結婚50年のお祝いとして、記念品の「ペアタンブラー」を贈呈しました。
末永きご多幸をお祈りいたします。



報告

まじころ商品
物販会が開催

11月12日(土)にファーマーズマーケットみなみの里でまじころ商品物販会が開催されました。町内の障がい者施設の利用者が心を込めて作った手作りパンやお菓子、折り紙で作ったイヤリングやエコたわしなどの雑貨の販売がありました。

子どもたちが足を止めて商品を見ている姿もあり、障がい者施設の活動を多くの人に知ってもらうよい機会となりました。



募集

住み慣れた地域で安心して暮らすためのお手伝い

―日常生活自立支援事業―

生活支援員

社会福祉協議会では、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者が安心して生活するためにお手伝いしていただける「生活支援員(研修あり)」を募集しています。

活動内容のご紹介

- 利用者の見守り
利用者からのお話や身の回りの様子で気づいたことを、社協職員(専門員)に報告していただきます。
- 生活費のお届け
決められた日に預金の払い戻しを行い利用者へ生活費をお届けします。
- 月々のお支払いのお手伝い
公共料金や福祉サービス利用料等のお支払いを代行します。

活動の頻度

- 月に1〜2回程度、1回1時間から1時間半程度の活動になります。

活動費

- 活動時間や回数に応じた活動費の支給があります。

活動には自家用車の活用をお願いしています。

「時間を有効活用したいな。」「福祉の知識を活かしたい!!」
という方、お待ちしております。

まずは、社会福祉協議会までお気軽にご連絡ください。

募集

在宅介護者リフレッシュ事業

「介護者のつどい」を

開催します

障がい者(児)や高齢者を自宅で介護している家族(介護者)の心身のリフレッシュを図ることを目的に「介護者のつどい」を開催します。

日程 2月14日(火)・16日(木)

時間 11時〜14時30分

内容 自宅でできるフットケア

交流会(食事会)

会場 カルナパーク花立山温泉

参加費 1,000円

対象者 障がい者(児)や高齢者を

在宅で介護している家族

定員 両日とも 20人

申込締切 1月31日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大状況によつては中止とさせていただきます。

※この事業は「そったく基金」を活用しています。

ご寄付 ありがとうございました。

(令和4年9月1日〜
令和4年11月30日)



香典寄付

22件

310,000円

物品寄付

3件

福田 博 様 大人用紙おむつ・パッド
匿名 大人用紙おむつ、食品
他1件

物品寄付については、掲載の承諾をいただいた方のみ記載しています。

※皆様からいただきました心温かいご寄付は、筑前町の社会福祉のため、有効に活用させていただきます。

敬老館情報

敬老館ってどんなところ？

年齢を問わず
誰でも
利用できます

友だちと
集まって
おしゃべり

食べ物・飲み物
持ち込み OK!!
※アルコールは禁止



ロビーは、床暖房で快適な交流
スペースとなっています。



木をふんだんに使った壁や天井に60畳
のたたみの間に広々とした空間です。

ちょっとした
休憩に

広いたたみの間で
お子さんと
ゆっくり過ごせる

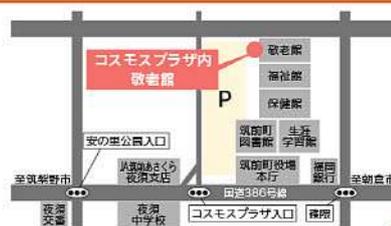
手芸サークルの活動

趣味の囲碁(仲間募集中)

[開館時間] 9時～16時30分 ※年末年始(12/28～1/4)・お盆・毎週月曜日は休館日です。

[入館料] 小学生以上 町内100円 町外200円

敬老館利用の際はマスクの着用・検温・消毒などご協力をお願い致します。



募集

社会福祉協議会嘱託職員募集

職務内容 社協や敬老館運営に関する事務、各種相談事業の補佐など筑前町社協が行う様々な事業に携わっていただきます。

募集要件 ①基本的なパソコン操作ができる人
②普通自動車免許がある人(AT限定可)
③社会福祉事業に関心のある人

勤務時間 8時30分～16時30分

基本報酬 月額155,100円程度
(賞与・通勤手当・社会保険等あり)

募集人数 1人

採用予定日 令和5年3月1日～

選考方法 書類選考・面接 ※選考日時等は個別連絡します。

申込方法 市販の履歴書(要顔写真)を筑前町社会福祉協議会へ
平日の8時30分～17時15分の間に提出して下さい。

申込期間 令和5年1月10日(火)～1月27日(金)

問合せ先 筑前町社会福祉協議会 ☎0946-42-4555

福祉の仕事経験者は
もちろん
未経験者の方もOK!!



社会福祉
法人 筑前町社会福祉協議会
<http://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215
福岡県朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内
TEL 0946-42-4555 FAX 0946-42-5941